

IoT・AI 関連ビジネスを法務・知財の観点から推し進めるアライアンス戦略

～IoT・AI 関連ビジネスにおけるデータの利用権限をめぐる取り決めなど
アライアンス戦略を進めていく際に注意すべきポイントを解説～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2018年 1月 22日(月) 14:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

《開催にあたって》

IoTやAIといった新たな技術分野の成長は、「モノからコトへ」の掛け声に代表されるように、既存のビジネスの枠組みを大きく変えることとなりました。これに伴い企業間の協業に対する考え方も変化を余儀なくされています。これまで手を握ることのなかった異業種間のプレイヤーとの提携や、優れた技術を持つベンチャー企業との連携、協業により生まれた成果物・知財の転用・二次利用を踏まえた更なるプレイヤーとの連携、といった場面が増えるに連れ、これらの状況に応じた自社のスタンスやルールを明確に打ち立てる必要があります。IoTサービスにおけるデータの利用権限をめぐる取り決めや、AIサービスを通じて生まれた成果物の取扱といった個別の論点から、ベンチャー企業との合併契約に対する考え方に至るまで、本セミナーでは、IoT・AI 関連ビジネスにおけるアライアンス法務の望ましい姿をお示しするとともに、契約書の条項記載例も織り交ぜつつ、具体的な事例に即して解説してまいります。

講師 GVA 法律事務所
弁護士 恩田 俊明氏

講師 GVA 法律事務所
弁護士 小名木 俊太郎氏

講師紹介
2005年東京都立大学法学部卒業、2008年駿河台大学法科大学院修了、2009年最高裁判所司法研修所入所、2010年松尾千代田法律事務所入所、2012年工藤一郎国際特許事務所入所、2015年、GVA法律事務所入所、現在に至る、主な業務は知的財産権関連法務(特許、意匠、商標、ノウハウ、著作権等)、IT関連法務を担当

講師紹介
2008年慶應義塾大学法学部卒業、2011年明治大学法科大学院卒業、2011年最高裁判所司法研修所入所、2012年八重洲総合法律事務所入所、2013年東証一部上場企業法務部へ出向、2016年GVA法律事務所入所、主な業務は企業法務(契約書・意見書の作成、労働関係の対応、取引先との紛争対応、行政対応等)を担当

《申込方法》 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用方法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	34,560円(本体価格 32,000円)	一般	37,800円(本体価格 35,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

《事業コード: 171948-0303》 IoT・AI 関連ビジネスを法務・知財の観点から推し進めるアライアンス戦略

ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させて頂きます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛 E-mail からもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間～10日前まで)に受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町 M-SQUARE 2F

.....プログラム.....

1. IoT・AI ビジネスの特徴

- (1) IoT・AI ビジネスの構造的特徴
- (2) IoT・AI ビジネスで注意すべき観点
- (3) IoT・AI ビジネスにおける知財戦略の要諦

2. IoT・AI ビジネスとアライアンス法務～その1 共同研究開発契約～

- (1) 共同研究開発とは
- (2) 共同研究開発のメリット・デメリット
- (3) 共同研究開発の前提となる秘密保持契約書の重要性
- (4) 共同研究開発において注意すべき法的課題
- (5) 共同研究開発契約の逐条解説

3. IoT・AI ビジネスとアライアンス法務～その2 合併契約～

- (1) IoT・AI ビジネスにおける合併契約の位置付け
- (2) 合併契約において注意すべき法的問題
- (3) 契約交渉のポイント
- (4) 合併契約の逐条解説

4. IoT・AI ビジネスとアライアンス法務～その3 IoT サービス利用規約～

- (1) IoT・AI ビジネスにおける利用規約の位置付け
- (2) 利用規約に関する諸問題
- (3) IoT 利用規約の逐条解説
- (4) プライバシーポリシーのポイント

5. AI ビジネスの特徴

- (1) AI ビジネスの構造的特徴
- (2) データの取扱をめぐる考え方～生データ提供者からの視点～
- (3) データの取扱をめぐる考え方～データ利用者からの視点～
- (4) AI ビジネスにおける知財戦略の要諦
- (5) IoT・AI ビジネスのアライアンス法務～その4 データ分析委託契約～
- (6) IoT・AI ビジネスのアライアンス法務～その5 データ利用契約～

※当日は最新情報を盛り込む関係上、講義内容を若干変更する場合がございます。

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。